

# 横須賀市立うわまち病院 産科のご案内

産婦さんにとって、それぞれの家族にとって、  
新しい命が誕生することはとても嬉しく、喜ばしいことです。  
私たちは、一人一人を大切に、妊娠中から産後まで  
心を込めてお手伝いをさせていただきます。



# 新病院への移転

令和7年3月1日より「横須賀市立総合医療センター」へ  
名称変更いたします。



横須賀市立うわまち病院は、令和7年3月1日に久里浜 神明公園へ移転し  
横須賀市立総合医療センター（英語名：Yokosuka General Medical Center）として  
新たな一歩を踏み出します。

## 4階

産科・混合病棟／分娩室／NICU・GCU／小児科病棟／一般  
病棟（2病棟）



・分娩室は、緊急分娩の患者さんを  
救急用エレベーターにて搬送できるよ  
うにします。

・陣痛から分娩、回復までのこちら  
のお部屋で過ごしていただけるLDR  
室を2部屋完備します。

・NICUには救急用エレベーターから  
の搬送ルートを確認します。

# うわまちPOLICY

うわまち病院では、2002年の開院当初より、  
医師による妊婦健診の他に、助産師による助産師外来、  
畳の分娩室で楽な姿勢でお産できるフリースタイル分娩や  
母乳育児推奨を行っています。

妊婦さんが持っている力を最大限に引出し、  
みなさんが満足できる幸せなお産ができるよう  
妊娠中からのケアを行っています。  
合併症を持つ妊婦さんや緊急帝王切開にも対応しており、  
小児科や他科とも連携し、安心・安全に努めています。

また、小児科医は24時間365日在院。  
早産児や万が一のトラブルなどに対応できる  
N I C U（新生児集中治療室）を備えています。

助産師は、妊娠中から妊婦さんとの関係を築き、  
安心してお産ができるよう心掛けています。



# 分娩費用

## 分娩費用（概算）

### ・経腔分娩（入院期間6日間の場合）

4人部屋利用	480,000円～520,000円
個室利用	502,500円～550,000円

### ・分娩介助料

時間内 （平日午前8時30分から午後5時まで）	50,000円
多児加算（1児につき）	25,000円
時間外 （平日午後5時から翌日午前8時30分） （外来休診日）	上記に 50%加算

### ・個室料金

	市内の方
C特別室	6,000円／日
D特別室	4,500円／日

#### ※ご注意

- ・下記「分娩介助料」を時間内で含めた場合の費用概算となります。
- ・入院期間は母子の状態により医師が短縮および延長の判断をすることがあるため、この限りではありません。
- ・個室料金は、病室のタイプ、ご住所によって変わってきます。詳細はお問合せ下さい。

個室に関する詳しい説明は、下記のリンクよりご覧いただけます。

[個室のご案内 - 入院のご案内 - 横須賀市立うわまち病院 \(jade.comhp-uwamachi.jp\)](http://jade.comhp-uwamachi.jp)

# 分娩室での過ごし方

貴方らしく、自由な姿勢で…



フリースタイル分娩とは…

身体を起こした状態や自由な姿勢によって重力を利用できるので、児頭の下降が促されます。有効な陣痛がもたらされ、胎児への負担を少なくするとも言われています。また、身体の要求を受け入れることにより恐怖心が薄れ、スムーズに自力で産めるという発想が基になっています。



## 立ち会い出産

うわまち病院のお産は産婦さんが立ち会って欲しい方の立ち会いが可能です。※注

出産のとき、どなたがそばに居てくれたら安心ですか？

畳のお産（フリースタイル分娩）は産婦さんと立ち会うご家族との距離が近く、産まれてくる赤ちゃんを皆で安全に迎えることが可能です。

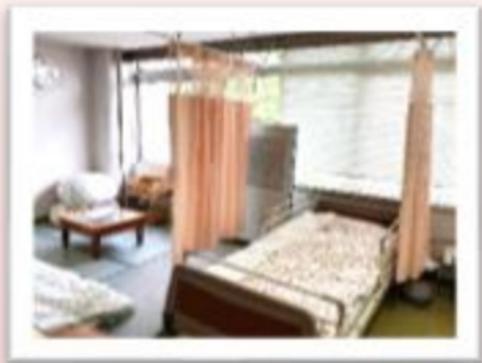
もちろん分娩台での出産も立ち会いOK。

※注：条件につきましては当院産婦人科外来までお問合せください。

# 病棟の様子

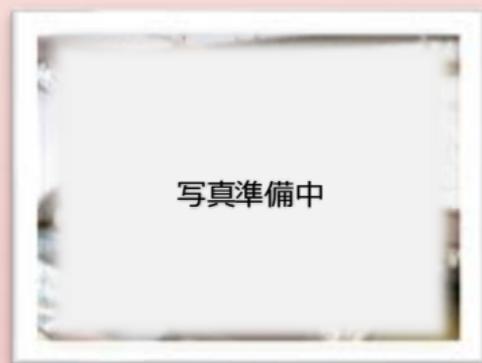
入院～分娩まで

お母さんに過ごしていただくお部屋は「フリースタイル分娩」ができる畳のお部屋です。ベッドも併設しており、楽な姿勢でお過ごしいただけます。



当院ではフリースタイルで出産される方が多いことが特徴となっています。陣痛から分娩後数時間は、お部屋を移ることなく過ごしていただけます。移動がない分、身体の負担が少なく、ご自身の楽な姿勢でゆったりとお産に臨めます。

産後のお部屋



お母さんの体調を看ながら、出産当日から母子同室が可能です。

個室の写真 ※イメージとして掲載

[小児科病棟のご案内はこちらからご覧いただけます \(jadecomhp-uwamachi.jp\)](http://jadecomhp-uwamachi.jp)

# 産後のお食事

疲れた身体を癒す、産後の楽しみのひとつ  
毎日夕食にお祝い膳がです。



当院自慢のお祝い膳です。

産後の夕食は毎日楽しみにされている方が多く大変好評です。

バラエティーも豊富で、中華や洋食、和食などなど。

管理栄養士監修のヘルシーで栄養バランスの良いお祝い膳をぜひお楽しみください。



お祝い膳メニューの一例。

※アレルギー食にも対応致します。助産師へご相談ください。

※お祝い膳の提供時期は産婦さんの状態によって異なります。

# NICU・GCU

チーム医療で安心・安全をご提供します。

「母子周産期医療センター」の機能を備え、高度な医療を行うことが可能です。

NICU

NICUとは新生児集中治療室のことです。呼吸の状態や循環の管理を、医師・看護師が24時間体制で早産などの赤ちゃんの集中治療を行う体制が整っています。



GCU

GCUとは新生児治療回復室のことです。NICUで急性期を過ごした後、経過を見守る必要がある赤ちゃんが過ごす部屋です。



[小児科病棟のご案内はこちらから \(jade.comhp-uwamachi.jp\)](http://jade.comhp-uwamachi.jp)

# 当院は母乳バンク登録施設です

令和5年8月1日、当院は国内15か所目、神奈川県内3か所目となる「日本財団母乳バンク」のドナー登録施設になりました。

母乳バンクのドナー登録施設とは・・・

母乳を提供するドナーになってくださる方が、事前に健康状態のチェックなどを受ける施設のことです。多くの赤ちゃんのためにご自身の母乳を役立てたいと思われる方は当院 医事課（病院代表番号：046-823-2630）までお問い合わせください。

尚、当院のNICUは、令和4年7月8日にドナーミルクの提供を受ける施設にも登録しており、早産などにより1,500g未満の低体重で出生した新生児が、母親の母乳が得られない場合に、ご家族の希望に応じて母乳バンクから提供されるドナーミルクを使用することができます。

母乳バンクとは・・・

「ドナーミルク（寄付された母乳）」を、低温殺菌処理・冷凍保管し、医療機関に提供する施設です。

母乳バンクのドナー登録方法など詳細は「日本財団母乳バンク」ホームページをご確認ください。（<https://milkbank.or.jp/for-donors/>）

当院は、早産などによって母乳を必要とする新生児の生命を守り、その健やかな成長に寄与してまいります。

母乳でつなぐ  
いのちのたすき

横須賀市立うわまち病院が  
母乳バンクドナー登録施設になりました

日本財団母乳バンクドナー登録施設とは、母乳を提供するドナーになってくださる方が  
事前に健康状態のチェックなどを受ける施設のことです。多くの赤ちゃんのためにご自身の母乳を役立てたいと思われる方は  
当院 医事課（代表番号：046-823-2630）までお問い合わせください。

当院のNICUは、ドナーミルクの提供を受ける施設にも登録しており、早産などにより1,500g未満の低体重で出生した新生児が、母親の母乳が得られない場合に、ご家族の希望に応じて母乳バンクから提供されるドナーミルクを使用することができます。

# 当院の産婦人科チーム



横須賀市立うわまち病院で  
お母さんも赤ちゃんも安心なお産を

当院でのご出産をお考えの方は、まずお電話で予約をお取りください。

**横須賀市立うわまち病院**

**代表：046-823-2630**

産婦人科外来

平日 14時～16時にお電話ください。